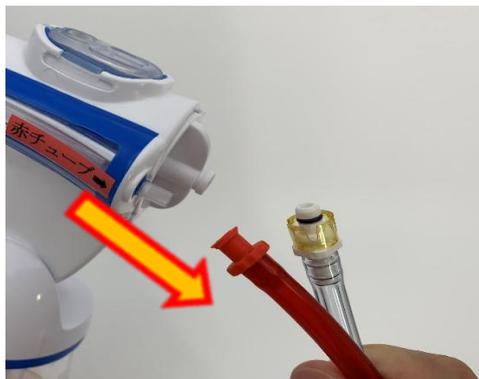


## ファジロン5 分解・洗浄(1日の使用終了後に実施して下さい。)

①呼気ポートの蛇管(青色)、各連結チューブを回路からははずす。



②ハウジングとネブライザキャップをはずす。



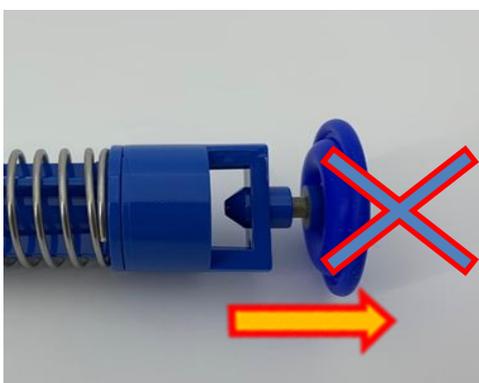
③ファジロンキャップをはずす。



④ベンチュリー管、スプリングをハウジングから出す。



注意: ダイヤフラムは、はずさない。



⑤ネブライザボウルをはずす。



⑥分解した回路を洗浄。(推奨はぬるま湯)



⑦よく濯いだ後、しっかり水切りし自然乾燥。  
清潔な布で拭き清掃もOK。

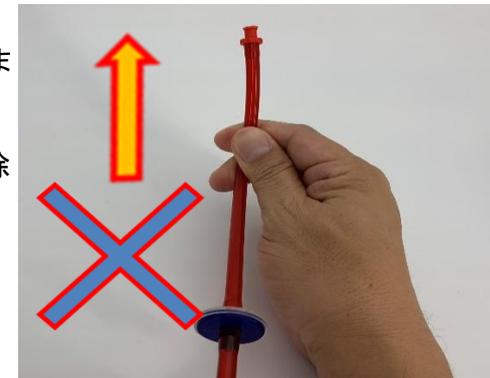


注意: 50℃以上の乾燥機は使用しないでください。

⑧連結チューブは、清潔な布で外装を拭き清掃。



注意: 赤チューブは、抜き取りできません。  
連結チューブは、外装のみ拭き掃除してください。



## ファジロン5 消毒(院内ルールを順守してください。最低1週間に1回以上実施。)

### ①分解した回路。

消毒用薬液(下記参照)に30分着け置き消毒。



②分解した回路を洗浄。消毒液を洗い流す(推奨はぬるま湯。)



③よく濯いだ後、しっかり水切りし自然乾燥。

清潔な布で拭き清掃もOK。



注意: 50℃以上の乾燥機は使用しないでください。



④連結チューブは、清潔な布で外装を拭き清掃。



⑤消毒後は患者様ごとに清潔なビニール袋などで管理してください。



### 消毒用薬液について:

例えば、消毒用標準家庭用漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム5.25%)を使用する場合は、漂白剤20mlを水2,000ml(2L)に希釈して、ご使用をお願いいたします。

流通している次亜塩素酸ナトリウム液(原液)は、濃度5~6%または10~12%のものが一般的です。(弊社調べ)

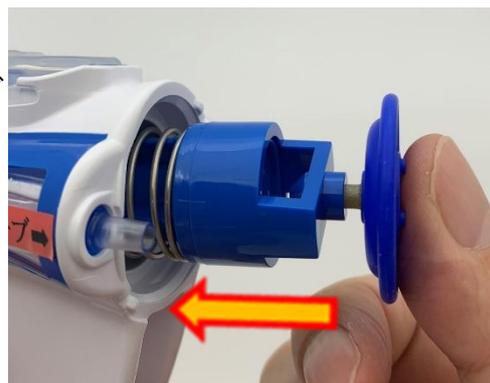
希釈倍率が分かりづらい時は、使用する次亜塩素酸ナトリウム液系 消毒液の用法・容量に記載がある『器具等』『プラスチック製品等』の希釈倍率でご使用ください。

## ファジトロン5 組立(洗浄・消毒後の組立)

①ベンチュリー管  
へスプリングを通  
す。



②ベンチュリー管  
+スプリングをファ  
ジトロンハウジング  
へ差し込む。



③キャップがロック  
するとこまで回して  
閉める。



④ネブライザ  
キャップをネブライ  
ザボウルへ接続。



⑤ファジトロンハウ  
ジングとネブライザ  
の凹凸を合わせて  
合体させる。



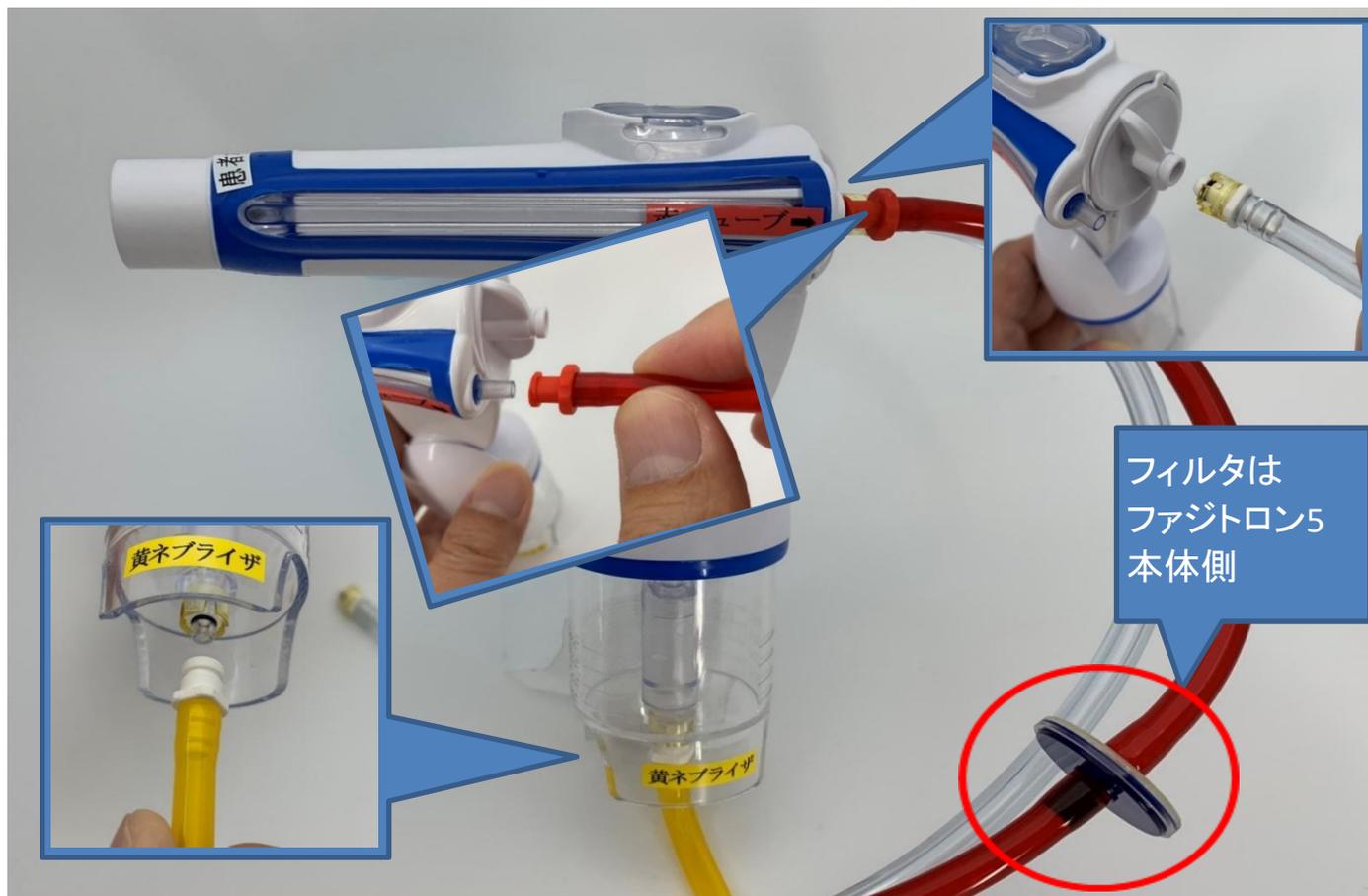
⑥凹凸を合わせた  
ら写真のように動  
かし合体固定でき  
ればOK。



⑦呼気ポートに蛇  
管を接続する。



ファジロン5側 連結チューブ接続箇所



IPV本体側 連結チューブ接続箇所(同色のソケットに連結チューブを接続)



※患者様使用前には、必ず動作確認(パーカッション発生の有無、ネブライザー発生の有無)してから治療を開始してください。